

クウジット、資本構成を変更し、街づくりxICT 領域を推進します！

～「街での ヒト・モノ・コトを おもしろく！」をテーマに新コンセプト概念実証・共同研究・技術開発へ～

<http://www.koozyt.com/>

クウジット株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:末吉 隆彦)は、テクノロジーカーブアウト投資事業有限責任組合の保有する株式について、株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所(本社:東京都品川区、代表取締役社長:北野 宏明、以下 ソニーCSL)、および株式会社電通国際情報サービス(本社:東京都港区、代表取締役社長:釜井 節生、以下 ISID)を引受人とする株式譲渡手続きが完了し、資本構成を変更いたしました。変更後の資本構成は、ISID 所有比率 33.34%(筆頭株主)、ソニーグループ 所有比率 33.0%(ソネット 20.4%, ソニーCSL 12.6%)となります。また、ソニーCSL からの社外取締役について、北野宏明に代わり、夏目哲が就任します。

クウジットは、ソニーCSL およびソニーグループの技術力と ISID オープンイノベーションラボをはじめとする ISID・電通グループのコミュニケーション施策・場づくりの強みを、フットワーク軽くつないで、グループ一体となって、街づくりxICT 領域、すなわち (1)スポーツ・ヘルスケアxコトづくり (2) ハピネス・心の豊かさ (3) 位置空間情報領域における新コンセプトの概念実証(Proof of Concept)、技術ソリューション開発、そして社会実装に向けてさらに強力に推進していきます。



以上

【このニュースリリースに関するお問い合わせ】

クウジット株式会社 広報 メールアドレス: pr@koozyt.com

<参考資料>

【ISID オープンイノベーションラボについて】 <http://innolab.jp/>

ISID が2011年4月に設置したオープンイノベーション研究所(現オープンイノベーションラボ)は、様々な先端技術の実用化に向けて、企業や教育機関などと協働し、技術研究やサービス開発を推進しています。2015年からは、新設組織「2020テクノロジー&ビジネス開発室」の中核として、「街づくり」「観光」「映像」など、都市計画やエンタテインメントに関連する領域を中心に、2020年とそれ以降に向けた新たなソリューションの創出に取り組んでいます。

【ソニーCSLについて】 <https://www.sonycsi.co.jp/>

1988年に設立されたソニーの研究所。新たな研究領域や研究パラダイム、新技術や新事業を創出し、人類・社会に貢献することを目的としています。当初は、分散オペレーティングシステムやコンピュータネットワークなど次世代のコンピュータシステムの基礎を担うテーマを中心に研究活動をスタートしました。現在のソニーCSLは、(1)農業、都市計画、エネルギー、そして医療などの社会課題を扱うグローバル・アジェンダ、そして(2)人間の能力拡張(Human Augmentation/Creativity)を主な研究テーマとしています。東京以外にパリに支所(1996年設立)があります。

【クウジット株式会社について】 <http://www.koozyt.com>

「PlaceEngine」技術を開発したソニーコンピュータサイエンス研究所のメンバーが中心となり2007年7月に設立。[空]と[実]をつないで人の心や身体を豊かにすることで社会に貢献することを理念に、屋内測位技術やAR、笑顔認識、行動認識などの各種センシング技術を用いたインタラクション技術を駆使し、ビジネスからエンタテインメント用途までの幅広い技術ソリューションやアプリケーション・サービスの企画・開発・運営を行っています。スマホやデジタルサイネージのみならず、IoT/Wearable技術を活用し「街での ヒト・モノ・コトを おもしろく！」をテーマに、街づくりxICTソリューションの提案と具現化、社会実装を通して、街の動きの見える化、街のハピネスの見える化を推進しています。

* 掲載の社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。